

資源循環の最前線

企業のごみ減量を中心とした環境取組をテーマに多彩な顔ぶれの講師をお招きし、廃棄物に関連する最新情報や取組事例、廃棄物処理現場の見学会等を開催しています。是非、ご参加ください！（先着順に受付）

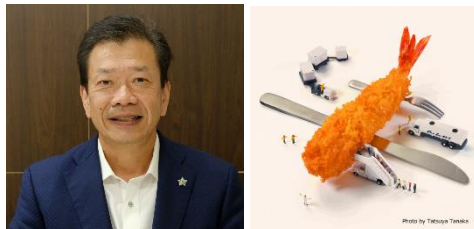
- 主催：京都市ごみ減量推進会議
- 共催：京都商工会議所
- 後援：公益社団法人京都工業会・京都府中小企業団体中央会・一般社団法人京都中小企業家同友会
NPO法人 KES 環境機構・一般社団法人 京都府産業廃棄物3R支援センター

企業向け
第3回
講演会

令和6年2月15日（木）

「バイオ燃料 新時代へ～レポインターナショナルの挑戦～」

京都市では1997年以来、市民から回収した廃食用油をバイオディーゼル燃料にかえ、市内のごみ収集車や市バスの燃料として活用を進めてきた。市民・行政・企業の三者協働で始まったこの先進的な取組に深く関わり、現在も、この分野の第一線にいらっしゃる株式会社レポインターナショナルの代表 越川哲也氏に、持続可能なエネルギーであるバイオ燃料技術の研究開発について、また、国内と海外の動き、これまでとこれからについてお話しいただく。



日時：令和6年2月15日（木） 10時～11時30分

会場：京都経済センター 6階 6-B会議室

（京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地）

参加費：無料

定員：50名（内、京都市ごみ減量推進会議会員優先枠 10名）

講師：株式会社レポインターナショナル 代表取締役 越川哲也氏

参加申込書

以下の内容について、FAX 又はメールにてお知らせください FAX 075-641-2971

参加希望日 (希望日に <input checked="" type="checkbox"/>)	<input type="checkbox"/> 2月15日（木） バイオ燃料 新時代へ～レポインターナショナルの挑戦～ <input type="checkbox"/> 2月24日（土） 回そう資源、描こう未来～イオンの資源循環取組～ <input type="checkbox"/> 2月26日（月） 資源物のリサイクル中間処理施設 見学会
企業名・団体名	<input type="checkbox"/> ごみ減会員、 <input type="checkbox"/> 入会希望、 <input type="checkbox"/> 非会員
団体・事業所電話	
参加者 お名前	
参加者 電話番号	電子メールでの講座等案内配信を希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない <input type="checkbox"/> 登録済
電子メール又はFAX	

*いただいた情報は、お申し込みにかかる案内及び、環境取組の情報提供に使用します。

●web 申込フォームをご利用ください

<https://kyoto-gomigen.jp/works/332.html>



■ 令和5年度 市民向けごみ減量実践講座 ■

市民向け
講演会

令和6年2月24日（土）

「回そう資源、描こう未来～あれもこれも！資源として使い続ける社会へ～」

スーパーマーケットや商業施設の店頭には設置されている資源物回収ボックスには、毎日様々な資源が集まります。市民が洗って乾かして店頭の回収ボックスに持ち込み、設置したお店が資源としてまとめ、再生事業者が引取ってリサイクルへ。それぞれの思いが一本となり、リサイクルを続けることが資源循環へとつながっていきます。

どうすれば多くの人の協力が得られるのか、どうすればより良いリサイクルにつながるのか。継続への課題は何か。市民、事業者、行政の協働で、より多くの市民に資源物の分別回収を呼びかけ、燃やすごみから資源循環へ。イオンの店頭回収の取組を例に、資源循環取組の理解を深め、みなで未来を描きましょう！

日時：令和6年2月24日（土） 14時～15時30分

会場：イオンモール京都五条 3階 イオンホール（JEUZIA カルチャーセンター手前）

参加費：無料

定員：50名

講師：イオン株式会社 環境・社会貢献部 部長 鈴木隆博氏

京都市環境政策局 資源循環推進課係長 野村直史氏



市民向け
見学会
（バスツアー）

令和6年2月26日（月）

「資源物のリサイクル中間処理施設 見学会」



ご家庭で不用となったプラスチック製品やプラスチック容器包装、缶・びん・ペットボトルは、資源物として分別し、指定の袋で排出していると思いますが、回収されたその先はどうなっているのでしょうか？

市内で中間処理を行う2つの施設を見学し、分別やリサイクルの役割、課題を教えてください。

- 京都市横大路学園（プラスチック類選別作業所）
- 京都市南部資源リサイクルセンター（缶・びん・ペットボトル選別作業所）

限られた資源を有効に繰り返し使う循環型社会の形成を目指すために、「私たちができること」を考えるきっかけにしたいと思います。

日時：令和6年2月26日（月）9時40分出発・12時10分帰着予定

会場：京都市横大路学園・京都市南部資源リサイクルセンター

集合：9時30分 竹田駅（市営地下鉄・近鉄）*申込者に詳細案内

参加費：無料

定員：30名（内、京都市ごみ減量推進会議会員優先枠 10名）

●web 申込フォームをご利用ください <https://kyoto-gomigen.jp/works/315.html>



京都市ごみ減量推進会議は

市民・事業者・行政（京都市）の3者が自発性とパートナーシップを基本に、つながりや創意から生まれる様々な活動を展開することにより、ごみを減らし、環境を大切にしまちと、暮らしの実現を目指します。

会員として、一緒に活動する団体・事業者を募集しています。



【お申込み・お問合せ先】 京都市ごみ減量推進会議事務局（公益財団法人京都市環境保全活動推進協会）

TEL 075-647-3444 FAX 075-641-2971

E-MAIL sanka@kyoto-gomigen.jp HP <https://kyoto-gomigen.jp>